

連 絡 ・ 報 告 書		報告日	令和7年9月9日
件 名	亀岡市支えあいまちづくり協働 支援金事業の見学について	担当部 課 名 報告者	生涯学習部 市民力推進課 主事 藤井 那菜 (内線 2232)
要 旨	令和7年9月7日(日)に実施されました、南つつじヶ丘悠遊倶楽部の事業見学を行いましたので、ご報告します。		
内 容	申請事業概要：亀岡市在住の60歳以上の男性を対象とした「男の料理教室」と意見交換や社会参加事例の紹介を行う交流会。 日時：令和7年9月7日(日) 午前9時～12時 場所：大本本部・亀山城跡 主催：南つつじヶ丘悠遊倶楽部 参加者：12名(内主催者3名、講師1名、ガイド3名) 内容：令和7年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金の申請事業、「シニアいきいき塾『歴史ある亀岡を巡る写真講座』」の開催。 9時30分スタートでしたが、早めに参加者が揃ったので9時25分スタートになりました。参加者の方は全員南つつじヶ丘に住んでいる方で、女性1人男性4人でした。はじめに、建物内で自己紹介と趣旨の説明をされました。カメラは持っているものの、あまり使っていなかったり、だれかと写真の技術を学び合ったりする機会はあまりないので楽しみだと参加者の方はおっしゃられていました。カメラマンの栗田先生からはピントや構図が合った「きれいな写真」より撮る人が感動した瞬間を切り取った「いい写真」を取りましようかと参加者に指導がありました。亀岡ふるさとガイドからは3名の方が来られていて、観光地とカメラについて栗田先生との会話で「いいカメラを持っている人は、立ち入り禁止区域に入ってしまうがちだ」という話題になりました。プロとは機材やテクニックに大きな差があるにもかかわらず、素人の人がプロと同じ写真を取ろうと対象物に近づき立ち入り禁止区域に入ってしまうことがよくあるので気をつけましよう先生から呼びかけがありました。 10時ごろから、参加者は亀山城跡を散策し写真を撮りました。各所でふるさとガイドの会の方が見どころや歴史を参加者に説明していました。まずは、植物園に行き花や木の写真を撮りました。スマートフォンで参加の方もおられ、先生が一人一人指導して回られました。その後亀山城本丸跡に入り、石垣や木などを見て回りました。ガイドの方の説明を聞くとより写真の対象物への理解が深まりいい写真が撮れると参加者はおっしゃっていました。また、参加者同士での会話が生まれるように南つつじヶ丘悠遊倶楽部さんが積極的に話しかけておられました。普通だと1時間で回れるコースでしたが、立ち止まって写真を撮って、話しながら歩いたため、普通より時間をかけて亀山城跡をめぐるしました。		
その他 特 記 事 項	(回付先) 市民力推進課長		